

町会報

えひめ

2025

5

Vol.194

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



愛媛県立松山南高等学校砥部分校デザイン科では、今年度、県内で初めてゲーム制作の基礎を学ぶ「ゲームクリエイションコース」を新設し、最新技術を習得できる学習環境が整備されました。これに伴い、従来40人だった定員を80人に拡大し、全国から生徒を募集したところ、97人が志願し、今年度は定員いっぱいとなる80人が入学しました。1年生全員がゲーム制作やデザインに関する基礎を幅広く学び、2年生

からは「ゲームクリエイションコース」と「デザインコース」に分かれて、より専門的なスキルを磨いていきます。

また、町の取り組みとして、遠方からの生徒を支える町営教育寮「トベリエ」を整備し、16人が入寮し新たな生活をスタートさせました。将来のクリエイター・デザイナーを志すお子さまの進学先として、ぜひ砥部分校デザイン科を選択肢の一つにご検討ください。

Contents

令和8年度国の施策等に関する要望活動	2～3
愛媛県町村会臨時総会・全員連絡会	4
愛媛県町村議会議長会臨時総会	5
議長・副議長研修会	5

四国四県町村会長・事務局長会議	6
愛媛県町村会副町長会	6
一筆 / 5月の会と催し	7
お知らせ サマージャンボ宝くじ	8

令和8年度重要施策の推進に 関する提案・要望を実施

愛媛県町村会

愛媛県町村会河野会長（久万高原町長）は、令和7年5月29日（木）・30日（金）に中村愛媛県知事、福羅愛媛県議会議長、管家愛媛県市長会会長（西予市長）及び地元選出の国会議員と共に各関係省庁の大臣等へ要望活動を行った。

厚生労働省 福岡 資麿 大臣
農林水産省 滝波 宏文 副大臣
内閣府（地方創生） 伊東 良孝 大臣
環境省、内閣府（原子力防災） 浅尾慶一郎 大臣
国土交通省 中野 洋昌 大臣
経済産業省 加藤 明良 政務官

- 【最重点項目】
- 1 少子化・人口減少対策
 - 2 地方創生2.0の推進について
 - 3 人口減少対策の抜本的強化について
 - 4 少子化対策・子育て支援の充実について
 - 5 女性活躍・仕事と家庭の両立を推進する取組の充実・強化について
 - 6 外国人材受入れの拡大及び円滑化に向けた支援の充実・強化について
 - 7 医師確保対策について
 - 8 公立病院をはじめとした医療機関の健全経営確保について
 - 9 教育立県えひめの実現について

- 10 防災・減災対策
- 11 林野火災への支援の充実・強化について
- 12 南海トラフ地震・津波避難対策の推進について
- 13 地域の実情を踏まえた防災・減災対策の推進について
- 14 伊方発電所の安全対策の強化等について

平素より、愛媛県及び県内市町の行政の推進につきまして、格別の御高配を賜り、深く感謝申し上げます。

現在、我が国は、急速に進行する人口減少を始め、コロナ禍を経た人々の価値観の変化、不安定な国際情勢、激甚化・頻発化する自然災害、飛躍的な勢いのデジタル技術の進化など、さまざまな変動要因に直面しており、先行き不透明な時代を迎えていると感じています。

こうした中、愛媛県では、複雑化・多様化が進む地域課題にスピード感をもって対応するため、政策立案段階から多様な主体の参画を得て政策を企画・実行していく「えひめ版政策エコシステム」を導入するとともに、現場起点での課題解決や新たな価値の創造を目指す「官民共創拠点」を設置することとするなど、政策立案型行政の更なる深化に努めているところです。

また、「えひめ人口減少対策重点戦略」の下、人口減少問題に対し、市町や企業・県民の皆さんと危機感を共有した上で、「オール愛媛体制」により、出会いの場の創出や移住促進等に取り組むとともに、国内市場の縮小を見据えた海外への農林水産物の輸出拡大、国内外からの一層の誘客促進に向けたプロモーションの展開など、地域経済の活性化にも力を注いでおります。

さらに、デジタル技術の現場実装・横展開や、県内4大学と連携したデジタル人材の育成を図るなど、デジタル技術を駆使したDXを強力に推進しているほか、西日本豪雨災害からの創造的復興と、南海トラフ地震等の大規模自然災害に備えた防災・減災対策の強化にも努めています。今後とも、これまで種をまき、ステップアップを図ってきた政策を更に一歩前進させるとともに、地方創生の先頭を走る気概を持って、未来の成長につながる政策に積極果敢に挑戦してまいります。

国におかれましては、地方創生2.0を起動し、地域資源やデジタル・新技術の活用により付加価値創出型の新しい地方経済の創生に取り組まれているほか、賃上げや物価高対策等、重要課題への対応に御尽力いただいているところでありますが、本県の施策を実効性あるものとするためには、財源の確保はもとより、地域の実情に即した事業を推進する上での各種制度の創設や見直しなど、これまで以上に国からの強力な御支援が必要です。

つきましては、本県の現状や課題を踏まえ、愛媛県及び県内市町の発展に不可欠な重要施策の推進に資する提案・要望を取りまとめましたので、令和8年度政府予算の編成及び政策の決定に当たりまして、格別の御理解、御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

愛媛県知事 中 村 時 広
愛媛県市長会 会長 管 家 一 夫
愛媛県町村会 会長 河 野 忠 康



厚生労働省 福岡大臣（左から5番目）



経済産業省 加藤政務官（左から5番目）

- 13 複合災害に備えた原子力防災
対策の充実・強化について
- 14 脇川緊急治水対策の推進につ
いて
- 15 西日本豪雨災害により被災し
たかんきつ産地の復興について
- 16 高規格道路の整備推進につ
いて



内閣府（地方創生） 伊東大臣（左から3番目）



農林水産省 滝波副大臣（左から5番目）

- 17 四国の鉄道の維持・活性化
について
- III 地域経済の活性化
- 18 かんきつ産地の体質強化に向
けた支援の充実について
- 19 自転車国際会議Velocity
tyを契機とした更なる自転車
活用の推進について
- 20 松山空港の機能拡充について
- 21 四国遍路の世界遺産暫定一覽
表への記載について
- IV デジタル技術の活用
- 22 中小企業等の産業DX推進へ
の支援充実について
- 23 次世代のデジタル人材を育む
教育DXの推進について
- V 持続可能な社会の実現
- 24 脱炭素社会の実現に向けた施
策の拡充について
- 25 海洋ごみ対策について
- I 少子化・人口減少対策
- 26 持続可能な過疎地域等のため
の支援の拡充について
- 27 ドクターヘリの運航に対する
支援等について
- 28 地域の実情に応じた地域医療
介護総合確保基金の見直しにつ
いて
- 29 特別支援教育の充実に向けた
支援について
- II 防災・減災対策
- 30 安全・安心な教育環境整備の
促進について
- 31 地域全体で取り組む「流域治
水」の推進について
- 32 命を守り暮らしを豊かにする
港湾の整備について
- III 地域経済の活性化
- 33 産業創出支援の強化について
- 34 海事産業の支援の強化につ
いて

- 35 職業能力開発促進施策につ
いて
- 36 農林水産物の輸出拡大につ
いて
- 37 強いえひめ農業を支える基盤
整備の推進について
- 38 地方が取り組む新たな研究開
発の支援について
- 39 家畜伝染病に対する防疫体制



国土交通省 中野大臣（左から6番目）

環境省、内閣府（原子力防災）
浅尾大臣（左から4番目）

- 40 畜産経営支援対策の強化につ
いて
- 41 鳥獣被害防止対策の予算確保
について
- 42 民間建築物等の木造・木質化
の推進について
- 43 アコヤガイ稚貝のへい死への
対策について
- 44 漁業の担い手確保対策の強化
について
- 45 訪日誘客支援空港に対する支
援の再開・拡充について
- 46 自治体等が取り組む地方誘客
への支援の拡充について
- 47 地方の創意工夫を活かした自
転車関連施策の総合的な推進に
ついて
- 48 次世代のトップアスリートの
発掘・育成に対する支援等の充
実について
- 49 障がい者スポーツ振興への支
援の拡充について
- 50 地方の文化芸術施策への支援
拡充について
- IV デジタル技術の活用
- 51 DXの推進に係る情報通信基
盤の整備促進について
- 52 林業のDX推進と成長産業化
について
- 53 水産業のDX推進と成長産業
化について
- V 持続可能な社会の実現
- 54 循環型社会の形成に向けた取
組の強化について
- 55 エネルギーの安定供給の維
持・確保について
- 56 地域公共交通ネットワークの
維持・確保について
- 57 リスクから県民の命を守る安
全・安心な生活基盤の充実につ
いて

高門清彦氏(伊方町長)を会長に選任

副会長 坂本 浩氏(松野町長)
理事 上村俊之氏(上島町長)
理事 河野忠康氏(久万高原町長)
監事 兵頭誠亀氏(鬼北町長)

第1回臨時総会を開く

愛媛県町村会は、5月23日(金)午前10時から東京都・全国町村会館で「第1回臨時総会」並びに「第1回全員連絡会」を開催した。

会議には、県内8町長が出席した。

1 開 会

会長あいさつ

河野会長(久万高原町長)

2 議事録署名名人の指名

(1) 議案第1号 任期満了に伴う会長の選任について

(2) 議案第2号 任期満了に伴う副会長の選任について

(3) 議案第3号 任期満了に伴う理事の選任について

(4) 議案第4号 任期満了に伴う監事の選任について

この臨時総会は、現在の会長、副会長、理事及び監事が6月5日で任期満了となることから、次期役員の選任を行い、次のとおり決定した。

会 長 高門 清彦(伊方町長)
副会長 坂本 浩(松野町長)
理 事 上村 俊之(上島町長)
理 事 河野 忠康(久万高原町長)

監 事 兵頭 誠亀(鬼北町長)
なお、新役員の任期は、令和7年6月6日から2年間。



監 事 兵頭 誠亀氏
(鬼北町長)



理 事 河野 忠康氏
(久万高原町長)



理 事 上村 俊之氏
(上島町長)



副会長 坂本 浩氏
(松野町長)



会 長 高門 清彦氏
(伊方町長)

第1回全員連絡会を開催

愛媛県町村会

愛媛県町村会は、臨時総会終了後、引き続き「令和7年度第1回全員連絡会」を開催した。

1 開 会

会長あいさつ

河野会長(久万高原町長)

2 議長選出

3 会議録署名名人の指名

4 報告事項

(1) 全日本自治団体労働組合(自治労)愛媛県本部からの要請書について

(2) 今治市林野火災に対するお見舞いについて

(3) 地方自治体のシステム標準化コスト増加に関する要望について

(4) 令和7年度本会事務局体制について

本会事務局長から報告し、一同了承した。

5 協議事項

(1) 令和7年度町等公平事務委託費の負担について

(2) 令和7年度町職員研修会実施計画について

(3) 令和7年度四国四県町村長・議長大会について

本会事務局長から説明があり、一同了承した。

6 その他

第2回臨時総会並びに第2回全

員連絡会の開催について
次回の臨時総会並びに全員連絡会の開催については、7月7日(月)に「愛媛県自治会館」にて開催することで決定した。

村上誠一郎総務大臣との意見交換会

総務省

なお、これに先だって会議前日には、村上誠一郎総務大臣と県内8町長が意見交換を行い、関係要望書を手渡した。



会長に前田省二氏（上島町議会議長）を選出

副会長 福島大朝氏（伊方町議会議長）

監事 芝照雄氏（鬼北町議会議長）



監事 芝 照雄 氏
(鬼北町議会議長)



副会長 福島 大朝 氏
(伊方町議会議長)



会 長 前田 省二 氏
(上島町議会議長)

愛媛県町村議会議長会は、5月28日（水）東京・全国町村会館で「令和7年度第1回臨時総会」を開催した。会議には、県下9町の全議長が出

席した。規定により、前田会長（上島町議会議長）が議長となり、次のとおり進められた。

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ 前田会長
- 3 議 事

- (1) 議長の異動状況等について
- (2) 本会役員の就退任について
- (3) 令和7年度行事予定について
- (4) 今治市林野火災に対するお見舞いについて

以上の4点について、事務局から説明があり、一同了承した。

- (5) 任期満了に伴う会長の選挙について
- (6) 任期満了に伴う副会長の選挙について
- (7) 任期満了に伴う監事の選挙について

役員の任期が6月2日で満了となることから、次期役員について協議の結果、次のとおり選出した。

〈新役員〉

会 長 前 田 省 二

（上島町議会議長）

副会長 福島 大朝

（伊方町議会議長）

監事 芝 照雄

（鬼北町議会議長）

なお、任期は令和7年6月3日からの2年間。

- (8) 愛媛県市町総合事務組合議員の互選について

事務局から、説明があった後、前田上島町議会議長を選出することに決定した。

- 4 閉 会

- (9) 公益財団法人愛媛県市町振興協会理事及び評議員候補者の推薦について

事務局から、理事及び評議員についての説明があった後、福島伊方町議会議長を理事に、芝鬼北町議会議長を評議員に推薦することを決定した。

令和7年度町村議会

議長・副議長研修会

東京国際フォーラムで開く

全国町村議会議長会主催による令和7年度町村議会議長・副議長研修会が、5月27日（火）に、東京・国際フォーラムホールAで開催され、本

県から各町正副議長及び議会事務局長ほか関係者28名が出席した。

初めに、全国町村議会議長会より、「議会の主権者教育リーフレットの活用」等について説明があった。

次に研修会は、渡部全国議会議長会（北海道厚真町議会議長）の開会のあいさつで始まり、次のとおり講演が行われた。

災害対応力強化に不可欠な「防災DX」

内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（防災デジタル・物資支援）

松本 真太郎 氏

- 「平成からの災害に学ぶ復旧・復興まちづくりの課題―自治体実務の立場から―」

明治大学名誉教授

青山 侑 氏

- 「災害と議会・議員の役割」

同志社大学名誉教授

新川 達郎 氏

新議長紹介

5月1日の久万高原町議会臨時会において議長の選挙が行われ、熊代祐己氏が就任された。

久万高原町議会議長

熊代 祐己 氏



新議長紹介

5月1日の内子町議会臨時会において議長の選挙が行われ、泉浩壽氏が就任された。

内子町議会議長

泉 浩壽 氏



四国四県町村会長・事務局長会議

四国四県町村会長・事務局長会議が、香川県当番により5月2日（金）「香川県自治会館」で開催され、四国4県の会長及び事務局長が出席した。会議は、開催県である香川県の谷川会長がいさつを述べた後、慣例により谷川会長が議長となつて議事に入った。

- 1 開 会
- 2 あいさつ 谷川香川県会長
- 3 議長選出 谷川香川県会長
- 4 議 事
- (1) 各県提出議題
- ① 令和6年度四国四県町村

新議長紹介

5月1日の愛南町議会臨時会において議長の選挙が行われ、吉田茂生氏が就任された。

愛南町議会議長

吉田 茂生 氏



長・議長大会決算について

前回当番である愛媛県の向井事務局長から説明があり、一同異議なく了承された。

- ② 令和7年度四国四県町村長・議長大会開催要綱(案)について

- ③ 令和7年度四国四県町村長・議長大会予算(案)について

- ④ 令和7年度四国四県町村長・議長大会開催に伴う依頼事項について

前記②③④については、当番県である高知県笹岡事務局長が一括説明し、一同異議なく了承された。

なお、本年度の四国四県町村長・議長大会は、9月25日（木）高知県高知市の「ザクラウンパレス新阪急高知」で開催予定。

- ⑤ 全国町村会次期役員について 全国町村会次期役員の申し合わせについて確認を行った。次回開催県について 次回は愛媛県で開催されることに決定した。

- (2) その他

- 5 閉 会

会議終了後、高知の池田前会長、香川県の中村前局長を迎え、マリンパレスさぬきで意見交換会を開催した。

令和7年度副町長会を開催

愛媛県町村会

愛媛県町村会は、5月26日（月）午後2時30分から「愛媛県自治会館」において令和7年度副町長会を開催し、県下9町の副町長等が出席した。会議は、佐藤代表幹事（久万高原町副町長）のあいさつの後、協議に入り、次のとおり議事が進められた。

■日本郵便株式会社からの事業説明
郵便局と地方創生について

■県市町振興課からの連絡事項
県・市町連携施策検討促進事業費について

- ① 各町からの提出問題について
 - ② 災害時の避難等住民への情報伝達手段について（伊方町）
 - ③ 自治会等に対する支援施策について（砥部町）
 - ④ 定年延長者について（砥部町）
 - ⑤ より効果的な昇任制度について（伊方町）
 - ⑥ 職員数及び手当等の現状について（内子町）
 - ⑦ デジタルに関する高度な知識を持つ「高度専門人材」の確保について（愛南町）
 - ⑧ 業務標準化とガバメントクラウドへの移行による庁内システム運用経費への影響について（松野町）
 - ⑨ こども家庭センターの設置と運営方法等について（内子町）
 - ⑩ 総合教育会議の運営方法について（上島町）
- 前記9題について、各町の現状と対策について意見交換が行われた。なお、研修会終了後に意見交換会が盛大に開催され、菅副知事並びに濱里副知事の出席のもと、出席者の交流が図られた。

新議長紹介

5月2日の伊方町議会臨時会
において議長の選挙が行われ、
福島大朝氏が就任された。

伊方町議会議長

福島 大朝氏

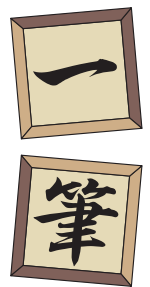


新議長紹介

5月2日の鬼北町議会臨時会
において議長の選挙が行われ、
芝照雄氏が就任された。

鬼北町議会議長

芝 照雄氏



ヤングケアラー

ゴールデンウィークは、多くの人が国内外へ観光、帰省などで移動する連休にあたる。5月5日は「こどもの日」。国民の祝日。子供の人格を重んじ、子供の幸福をはかる趣旨で制定。もと端午の節句。」とある（広辞苑）。

近年、「働き改革」から何処となく仕事社会に少しゆとりと変化が出てきたようだ。ただ連休明け新入社員活では、昨年夏期から続くコメ不足と価格、諸物価高騰の流れは止まらず。さらに大・中・小全ての企業は、節度なきトランプ関税の対応策に苦慮し、来年度の賃上げも危惧。今後の経済の動向に目が離せない。もと「情」など存在しない経済の世界であるが、貧困国へも一律「相互関税」。また、無資源国で頭脳と技術を背景に貿易に邁進して来た我が国は、はじめ各国は、トランプ自流の関税を乗り切る力や、落としどころが何処なのか先行き不透明である。これから3年8か月を耐えるか、法と社会秩序ある民主主義に鑑み、アメリカ国民の懐深い良識と行動に期待するか。目下、最善策は見当たらない気配の5月であった。

さて、我が国の15歳未満のことも人口は、総人口の11.1%（1366

万人）と過去最低（総務省推計）を占めるところとなった。一方、減少一方にある現在のこども達は、幸せであらうか。将来の経済的な見地から人口構成を危惧する社会全体の関わりはどうであらう。もつと深刻にこどもの環境に関心を持つべきでは。こども家庭庁の役割は大きい。

我が国のこどもの「幸福度」感は、他国に比べて極めて低いと云われる。特に現代問題の一つに、15人に1人いるヤングケアラー（小学生で家族の介護、介助にあたる。）の存在がある。勿論、超少子・超高齢社会のため、致し方ない事情などあるが、病弱な親らの介護介助に昼夜追われ、こども本来の学業や遊びの自由時間を奪われたまま、孤立した現生活からの解放を、まずは連休であろうとなかろうと普通にこども達を「休」ませたいものだ。次に紛争地域、戦時下ではない我が国内で3度の食事が満足にとれず「こども食堂」を頼らなければならぬこども達が多く存在する事も異常である。さらにこども自殺者の事象。年々増していると云われる自閉症ら発達障害者への対処と理解。低年齢者のSNSによる被害。要は、普通に成長するべき社会環境を乱させているのは大人かもしれない。助ける力があるはずの大人社会に何事も見て見ぬ観が有ってはならない。こども達を護り幸せの世界へ誘導すべき方策は、大人全体の責任であり、行動範囲内にある。

修正Ⅲ3月号の本欄文中「：咳を：」は、「：くしゃみを：」とします。

5月の会と催し

- ▽1日 愛媛県人権対策協議会第65回定期大会
- ▽2日 四国四県町村会会長局長会議
- ▽7日 (公財)愛媛県市町振興協会令和7年度事業等事務説明会
- ▽8日 愛媛県企業連合会第54回定期総会
- ▽9日 (一社)内外情勢調査会松山支部5月懇談会
- ▽14日 愛媛県租税教育推進協議会幹事会、令和7年度愛媛県水防協議会
- ▽15日 災害共済事業等事務研修打合せ(16日まで)、(公財)愛媛県国際交流協会令和6年度事業報告及び決算に係る監事監査
- ▽16日 令和7年度第1回愛媛県ドクターヘリ運航調整委員会
- ▽21日 愛媛労働局第1回中高年世代活躍応援プロジェクト愛媛県協議会
- ▽22日 村上誠一郎総務大臣との意見交換会
- ▽23日 愛媛県町村会令和7年度第1回臨時総会・第1回全員連絡会・南宇和郡町議会議員研修会
- ▽26日 令和7年度副町長会
- ▽27日 令和7年度全国簡易水道大会、令和7年度全国簡易水道協議会通常総会、全国町村議会議長会令和7年度町村議会議長・副議長研修会、令和7年度「えひめ移住交流促進協議会」第1回総会
- ▽28日 愛媛県町村議会議長会令和7年度第1回臨時総会、全国町村議会議長会都道府県会長会、全国町村議会議員共済会代議員会、全国町村議会議員互助会代議員会
- ▽29日 令和8年度国の施策等に関する提案・要望活動(30日まで)
- ▽30日 (一社)愛媛県建設業協会令和7年度表彰式、松山空港利用促進協議会監事監査、全国町村会政調幹事会・政調幹事会各委員会

サマージャンボ

7 億円

1等・前後賞合わせて7億円

1等5億円、前後賞各1億円

当さんの
チャンス広がる!

サマージャンボ ミニ

5,000万円

1等・前後賞合わせて5,000万円

1等3,000万円、前後賞各1,000万円



PCやスマホで
ネット購入!



宝くじ公式サイト 
<https://www.takarakuji-official.jp/>

この宝くじの収益金は、

市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月11日金 同時発売

●発売期間：7月11日(金)～8月11日(月) ●抽せん日：8月21日(木)

各1枚
300円



(公財) 愛媛県市町振興協会

2025年市町村振興宝くじ